ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

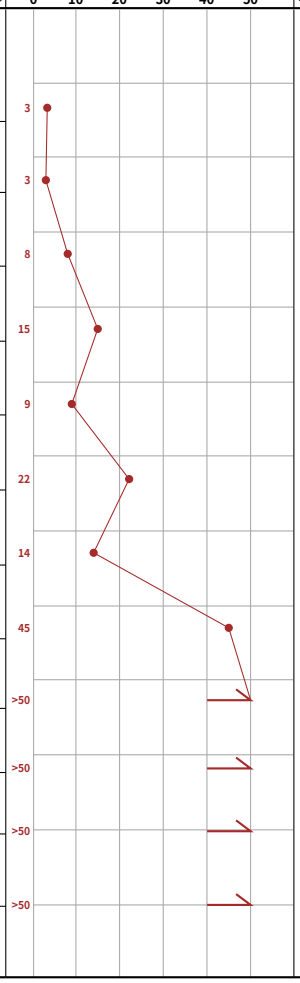
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	NO.B-6	調査位置				北　緯	36 ° 51 ' 55.0000 "
発注機関	栃木県日光土木事務所　河川砂防部			調査期間	2008-11-07 ～ 2008-11-10	東　経	139 ° 23 ' 17.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	1387.92 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 30.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	12.03 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	1387.52	0.40	0.40		表土 (SF)	暗褐			腐植物を多く混入するシルト。緩い。含水比は下位。		
1	1386.32	1.20	1.60		火山灰質粗砂 (CSV)	暗褐灰			粒子は粗く1から3mm主体。含水比は下位から中位。0.80mより褐灰色となる。		
2 3	1384.52	1.80	3.40		礫混り粘土 (CH-G)	暗褐			礫径10から50mm角礫点在。粗砂分多く混入。粘着性は高位。		
4 5 6 7 8	1379.57	4.95	8.35		粘土混り砂礫 (GS-C)	暗褐			礫径10から50mm主体。コア長5cm前後の玉石点在。間隙に粘土分を多く含む粗粒砂充填。礫種は亜角礫主体。含水比は下位から中位。礫の混入率は不規則で全体的にややルーズな状態。		
9 10	1377.62	1.95	10.30		風化流紋岩 (Ry)	褐灰	非常に密な		岩片状コア主体。コア長5から25cmの短柱状コア主体。岩質は軟質でやや脆い。部分的に強風化により粘土化する。		
11 12	1375.89	1.73	12.03		流紋岩 (Ry)	褐灰			コア長5から20cmの柱状主体。所々に亀裂あり。岩質は硬い。10.7から11.0m間、乳白色を呈す 11.60mより風化により礫状コアとなる。含水比は中位から高位。		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／13	1／8	2／15	4／36	3
1.51					
2.15	1／12	1／9	1	3／31	3
2.46					
3.15	1	2	5	8／30	8
3.45					
4.15	4	5	6	15／30	15
4.45					
5.15	3	2	4	9／30	9
5.45					
6.15	7	9	6	22／30	22
6.45					
7.15	4	5	5	14／30	14
7.45					
8.15	6	8	31	45／30	45
8.45					
9.15	16	25	9／2	50／22	>50
9.37					
10.15	50／9			50／9	>50
10.24					
11.00	50／5			50／5	>50
11.05					
12.00	50／3			50／3	>50
12.03					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						11/07
						11/10